

# 立命館経済學

第65卷 第2号

2016年10月

## 内 容

### 論 説

人間の自由と社会的意識形態としての自由主義(2)……………角 田 修 一 1  
——ホブズからマルクスへ(2)ヒュームとスミス——

太陽光発電普及のための市民参加型「屋根貸し」制度における  
現状と課題……………越 田 加代子 30  
——低炭素社会の実現に向けて——

### 資 料

『揚子江』記事総目録(1)……………金 丸 裕 一 起 65  
乾

### 翻 訳

東遊六十四日随筆(上)……………李 璡 璡 93

中国近代海軍の発展(1885~1894)……………細 見 和 弘 128

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第64巻・第6号

松野周治教授退任記念論文集の刊行にあたって……………松 本 朗 1

論 説

儒教経済学 (The Economics of Confucianism) において

商品の価格はどのように決定されるのか：利の追求行動は「義」と一致しなければならない……………小 野 進	3
ASEAN 共同体の成立と域内経済協力 (その2)……………西 口 清 勝	44
東アジア未来経済共同体と在日コリアン……………裴 光 雄	61
日本企業の中国における事業活動と製造業の国際競争力……………稲 葉 和 夫	70
為替レートの決定論と「価値法則の修正」問題……………田 中 祐 二	87
ハンガリーはいつどのような経路を通してユーロを導入するのか……………田 中 宏	97
Easternization? A Historical Perspective……………山 井 敏 章	121
中国における2段階地方財政調整の研究……………曹 瑞 林	130
——省級地方政府による地方財政調整を中心に——	
戦時日本技術者の「楽観論」……………金 丸 裕 一	149
——以中国電力産業調査为例——	
1960年代前半の日中関係と主要紙社説 (1960~1965年)……………梶 居 佳 広	170
中国の「国進民退」と「国家資本主義」……………高 屋 和 子	192
——坂田幹男著 (2015) 『グローバリズムと国家資本主義』御茶ノ水書房を契機に——	
満蒙開拓団と現地住民……………細 谷 亨	208
——日本人移民入植地における「民族協和」の位相——	
経済市場化における政府役割の変動研究……………余 勁	228
——中国都市住宅市場化を中心に——	
中国の国家資本が再々編されるのか……………徐 涛	242
不動産引致的区域系統性金融リスク：以江苏省为例……………劉 豊 雲	263

翻 訳

蘇智良著『上海の慰安所施設……………斎 藤 敏 康 281  
——「大一サロン」旧日本軍史上最初の慰安所の真相を暴く——』

松野周治教授 略歴・研究業績一覧…………… 295  
2015年度 経済学会研究会一覧…………… 305  
第64巻総目次 (2015年度)…………… 308

発行者 立命館大学経済学会

立命館経済学 第65巻・第1号

論 説

所得税と天然資源が民主主義の維持に与える影響……………青 木 芳 将 茂	1
同治年代末期の黄河河道論争に関する一考察……………金 盛 直	12
米国のクロスボーダー・レボ課税に関する一考察……………中 嶋 美 樹 子	23
——BEPS の議論を踏まえて——	
人間の自由と社会的意識形態としての自由主義(1)……………角 田 修 一	47
——ホブズからマルクスへ(1)——	
ブラジルの労働者協同組合：連帯性と経済性……………小 池 洋 一	69

資 料

賀川豊彦関係中国語文献目録 (初稿)——1920年~1949年——……………金 丸 裕 一 93

2015年度学位論文審査報告

楊 晨 『中国株式市場における収益率の予測可能性と流動性に関する実証研究』……………	119
2015年度博士課程前期課程 (修士) 論文名一覧……………	123

発行者 立命館大学経済学会